

11.23 令和7年
[日・祝]

開場13時 / 開演14時

@なみきスクエア なみきホール

【住所】〒813-0044 福岡市東区千早4丁目21-45



【出演者】

九州交響楽団

井手 カナ (指揮)

【プログラム】

スッペ: 喜歌劇「軽騎兵」序曲

ブラームス: ハンガリー舞曲第5番・第6番

シューベルト: 「キプロスの女王ロザムンデ」より間奏曲第3番

ヨハン・シュトラウスⅡ: 皇帝円舞曲

モーツァルト: 交響曲第40番ト短調K.550

【入場料】

高校生以上⇒3,000円 / 小学生及び中学生⇒1,500円

◎全席指定 ◎未就学児の入場不可

◎無料託児サービスあり

(先着10人*要予約 / 対象年齢⇒2歳～年長)

【チケット取扱】

■チケットぴあ(セブンイレブン)⇒<https://t.pia.jp>【Pコード:306-457】

■ローソンチケット(ローソン)⇒<https://l-tike.com>【Lコード:83912】

■シアターネットプロジェクト⇒092-739-2318(平日10～17時、郵送販売)

*チケット購入には別途、発券手数料がかかります。

九州交響楽団 クラシックコンサート

令和七年度 なみき芸術文化祭

お問い合わせ・託児サービス申込: シアターネットプロジェクト⇒092-739-2318(平日10～17時)

主催: なみき芸術文化祭実行委員会 共催: 福岡市東区役所 後援: (公財)福岡市文化芸術振興財団





九州交響楽団 The Kyushu Symphony Orchestra

www.kyukyo.or.jp

1953年創立。財団法人化を経て2013年から「公益財団法人九州交響楽団」となり、九州の常設オーケストラとしてアジアの交流拠点都市“福岡”に本拠地を置く。初代常任指揮者・石丸寛（現・永久名誉音楽監督）。その後、森正、安永武一郎（現・永久名誉指揮者）、フォルカー・レニック、黒岩英臣、小泉和裕、山下一史、大山平一郎、秋山和慶が歴任し、2013年からは小泉和裕が音楽監督を務めた。2024年に小泉和裕は終身名誉音楽監督となり、首席指揮者に太田弦、ミュージック・アドバイザーに篠崎史紀が就任。名誉客演指揮者に小林研一郎を擁する。

「九響ビジョン」に掲げる活動理念のもと、アクロス福岡での定期演奏会をはじめ、天神でクラシック等の自主公演の他、中学生の未来に贈るコンサート、青少年向けのコンサート、オペラやバレエ、合唱との共演、ポップス、映画音楽、ファミリーコンサートなど福岡県を中心に九州各地で年間約150回の演奏活動を行っている。

2006年から「九響シリーズ」9タイトル、小泉九響で「ベルリオーズ / 幻想交響曲」、「ベートーヴェン / 交響曲第9番」、「マーラー / 交響曲第8番《千人の交響曲》」「マーラー / 交響曲第3番」「マーラー / 交響曲第2番《復活》」のCD等をリリース。太田首席指揮者就任記念公演のライブ録音「ショスタコーヴィチ / 交響曲第5番・祝典序曲」がオクタヴィア・レコードからリリース。

これまでに、福岡市文化賞、西日本文化賞、文部大臣地域文化功労賞、福岡県文化賞を受賞。



指揮：井手 カナ Kana Ide

東京都出身。桐朋女子高等学校音楽科（男女共学）並びに桐朋学園大学音楽学部をヴァイオリン科で卒業後、東京藝術大学音楽学部指揮科に在籍。また国外ではシベリウス音楽院・パメラアカデミーにて研鑽を積む。

これまでにヴァイオリンを豊田弓乃氏、指揮を山下一史、高関健、下野竜也、梅田俊明各氏、室内楽では東京カルテット、山崎伸子、藤原浜雄各氏に師事。またオーディション等を経て、堀米ゆず子、ヨルマ・パメラ、沼尻竜典、ジョルト・ナジ、加藤知子各氏のマスタークラスや小澤征爾音楽塾、国際音楽祭NIPPON等に参加。

現在、京都市ジュニアオーケストラ合奏指導者として、また2025年1月よりNHK交響楽団指揮研究員として同団の公演に携わる。



@なみきスクエア なみきホール

【住所】〒813-0044 福岡市東区千早4丁目21-45

《同日開催イベント》 “並木広場バザー”

【場所】並木広場

【時間】10～17時

*写真はイメージです



“フラワーフォトスポット ワークショップ”

【場所】なみきスクエア1階（並木広場側入口近く）

【時間】12時～ *どなたでもお気軽に参加できるワークショップです!!

【交通アクセス】西鉄貝塚線・JR鹿児島本線「千早駅」下車⇒徒歩約1分 / 西鉄バス「千早駅」バス停下車⇒徒歩約1分、「千早駅入口」バス停下車⇒徒歩約5分